

# 意見を募集します!

具体案策定のために、

具体的な変更案を策定するため、変更方針案について市民の皆さんから意見を募集します。また、変更によりご不便等ある方は、下記担当課までご相談ください。いただいたご意見と市の考え方は、改めて公表します。

なお、具体案は、令和3年1月に公表予定です。

- ▶ **期間** 10/30(金)～11/30(月)
- ▶ **方法** ご意見、氏名、住所、連絡先を所定の用紙もしくは、メールに記載してご提出ください。
- ▶ **提出先** 都市計画課窓口、市ホームページ、市立小諸図書館(特設コーナーに意見箱設置)
- ▶ **資料** 具体的な検討資料は、市ホームページで掲載、または都市計画課窓口および市立小諸図書館(特設コーナー)に設置



こもろ愛のりくん



コールセンター

〒 都市計画課 都市計画係 電話: 22-1700(内線2243) FAX: 24-3570  
E-mail: keikaku@city.komoro.nagano.jp



日産 セレナ e-POWER XV

## 新型車両を導入しました

車両リース期間満了を受けて、7人乗り EV 車両3台を新たに導入し、9月23日(水)から運行を始めています。(これまでの車両も一部継続運用)

これまでの車両と比べて小型であるため、一層お近くまでお迎えできるようになりました。また、ハイブリッド車となったことで、燃料費は3分の1となります。

今後とも、利用者の皆さまの利便性、事業運営の効率性向上を掲げて、持続可能な運行を目指します。



乗り降りしやすいサイドステップ



補助用の手すりも完備

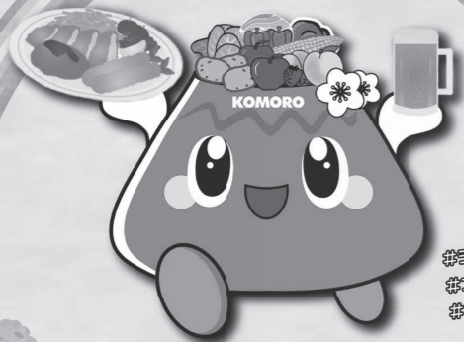


座席スライドで、スペースを確保

## コガって応援プロジェクト 第2弾

小諸市 地域応援・消費回復 商品券

# こもろ応援チケット



#ライブアット小諸  
#コロナに負けるな小諸  
#コロナに負けない

新型コロナウイルス感染症の影響により大きく落ち込んだ地域経済の回復と事業継続支援を目的に、こもろ応援チケット第2弾を販売します。

- ▶ **販売方法** ハガキでの事前予約申込み
  - ▶ **申込締切** 11/10 (火)必着
  - ▶ **販売日** 11/21 (土)、22 (日)、23 (月・祝)
  - ▶ **使用期間** 11/21 (土)～2021/2/21 (日)
  - ▶ **その他**
    - ・1冊14,000円分の商品券を、10,000円で購入可能。お一人最大100,000円(額面140,000円)まで。
    - ・詳細は、10/8(木)以降に全戸配布したチラシ、「こもろ応援チケット購入予約のご案内・取扱加盟店一覧」にてご案内しています。
    - ・チラシ添付の専用ハガキでの申込みとなります。チラシが届いていない方は、**商工観光課までご連絡ください。**
    - ・予約等のお問い合わせは、(株)まちづくり小諸 ☎0267-27-0156) まで。
- 〒 商工観光課 商工振興係

【令和3年10月予定】

# こもろ愛のりくん

# 愛のりすみれ号の運行変更を検討しています



～ 持続可能なコミュニティバスの運行を目指して～

高齢化社会の進展に対応するため、自宅と目的地とを結び、市コミュニティバス「こもろ愛のりくん」の運行を開始して、5年が経過しました。利用が広がる一方、ニーズや課題も挙げられることから、持続可能な運行を目指し、令和3年10月からの変更に向け、検討を進めています。

## 1. 成果と課題

### 利便性と効率性の両立が求められています

「こもろ愛のりくん」は、朝9時から夕方4時まで運行し、高齢者の方を中心に利用が広がっています。特に年間延べ利用者では、平成28年度4万5千人に対し、平成30年度5万8千人まで増加し、令和元年度では台風19号やコロナウイルス感染症拡大の影響下で5万4千人となっています。

一方、通院など、早朝への運行時間拡大のニーズが多く、また、午前中への利用集中により、運行管理のはんごつ化やタクシーによる応援便の急増など、事業費の増大が続いています。

また、「愛のりすみれ号」は、「こもろ愛のりくん」の車両を利用して、早朝と夕方で市内を限定的に運行しているものの、利用者は年々減少し、路線の維持が困難な状況となっています。

今後、コミュニティバスの運行には、ニーズに対応した利便性の向上とともに、事業の持続性を保つための効率化が求められています。

## 2. 公共交通全体の方向性

### 利用状況やニーズに合った公共交通の確保

社会的な課題として、利用者の減少による公共交通の利便性や事業採算性の低下、人手不足等の深刻化が挙げられ、利用状況やニーズに応じて、重点に配慮した公共交通の確保の取り組みが必要です。

そこで、利用者それぞれの状況やニーズの点から、下記のような点に力を入れていきます。

- **高齢の方および障がいのある方**  
コミュニティバスの運行等による市内での移動支援
- **通勤・通学される方**  
鉄道・地域幹線バス事業者との連携・支援による広域的な移動の確保
- **観光・交流される方**  
市内移動におけるコミュニティバスの試験的な活用

また、将来的に向けては、情報通信技術を活用した新しいサービス(キャッシュレス決済、スマートフォンでの予約、目的地となる施設の情報提供など)の導入を検討し、付加価値の高い運行を目指します。

## 令和3年10月からの変更方針案

### 【こもろ愛のりくんの運行時間拡大】と【愛のりすみれ号の休止】を検討しています

- 「こもろ愛のりくん」の運行開始時間を朝9時から朝8時へ拡大し、当日予約も朝9時便から受け付けることで、利便性の向上とともに、利用の適切な分散を図ります。
- 「こもろ愛のりくん」の運行時間拡大に伴い、「愛のりすみれ号」は全路線休止するとともに、利用者の少ない土曜日午後3時からの便とタクシー応援便を休止し、効率的な運行を図ります。
- 高齢の方を中心に、外出機会の創出や交通安全などにつながる、「こもろ愛のり君」の利用浸透を促す支援事業(※)や様々なニーズを柔軟に対応する試験運行を検討します。  
※公共施設利用券との割安なセット券や複数回試乗できる機会の設定など